令和2年7月21日発行 北九州市立教育センター 775 641 - 1641 - 1833【ホームページ】 http://www.kita9.ed.jp/eductr/

admin@eductr.kita9.ed.jp



# 回のみらい塾では

みなさんのワークシートや振り返りの意見を一部紹介します。

## 講座①「教職につくことについて思いを共有しよう」について

- アンケート結果から、自分以外にも同じような不安をもっている仲間がいると分かって、少し安心しまし た。また、教師になりたいという同じ夢をもつ仲間の意見を知り、自分の中の思いを確かにすることができ ました。(大学2年生)
- 私はこれまで自分の理想とする教師像を同世代の友達と共有することに対し、少し恥ずかしさをもってい ました。しかし、皆さんの力強い意見を知り、そんな思いをもっていることの方が恥ずかしいのだと思いま した。自信をもって理想の教師像を目指していきたいです。(短大 | 年生)
- みらい塾 I 期生の先輩方が実際に教師になって子供たちと接する様子を見て、子供の成長に携われることの やりがいや、教師として働くことへのイメージが湧きました。この動画を見て、私も早く教師になりたいと強 く思いました。(大学4年生)

## 講座②「学級開きについて考えよう」について

○ 私は小学校教諭希望ですが、中学校の学級開きも見ることができ たので、小学校と中学校の違いを感じることができました。

(大学4年生)

- 模擬学級開きを実際に見ることができたので、より自分の中で学 級開きのイメージをもつことができました。学年に応じた学校開き ができるようになりたいと思いました。(講師)
- 学級開きは、子どもにとっても教師にとっても大事な場面である と再確認することができました。また教師という仕事は、試行錯誤 の連続であり、大変だと思いました。しかし、逆に試行錯誤できる という教師の特権でもあるということも分かったので楽しみな気持 ちが大きくなりました。(大学4年生)
- 「初めての進級、高学年になる、緊張している新入生、未来を見 据えている最高学年」など、それぞれの学年の子どもたちの背景を しっかり把握して指導する重要性が分かりました(大学3年生)
- 学年に応じた話し方をすることやしっかりした思いをもって伝え ようとすることの大切さを学ぶことができました。学級開きだけで なく授業等にも応用できる内容だと思うので、模擬授業の練習等に も生かしてスキルを身に付けていきたいです。(大学4年生)



第1回 北九州教師養成みらい塾 ワークシート

グループ 名前

【講座①】「教職につくことへの思いを共有しよう(動画)」を視聴して、自分の考えを書きましょう

今回に新型コロブウイルスの影響で、WEB受講には、実際に対面での学びながながすが、多加及を視聴い、多くの事を学んで、将来になっていこうも思い りやすい「食業がくすにん

| 学年      | 期待感をもたせるための手だてについて  | 語りかける際に気を付けていることについて  |
|---------|---|---|
| 小学校2年生  | 選集する代記をおいましたを打した。こののしていたいからいまいまい。<br>ではないさいないを必要がいてもしいる。<br>知前のあいうよかが下ませ、先生の食に給め、<br>うん必回はかけ、死生へ思いのううの事業が成<br>えるとないさないは、分かり付けなくをさめまれた。<br>「これる必要がない」である人かあていっ<br>だけない。    | かいくり、して、きゃとしただいまい姿勢のかに言うしてが何く終め、終め、神やででいる。<br>黒板い者、いか、手で、一巻には紙むしてど<br>その言葉とは、任色身に、大きできている。<br>シェンケケで、任命とより、かかして、全色はま<br>がなが聞きになっている。  |
| 小学校5年生  | 外が帯はい角とあるまそうととで興味しましまります。<br>引きつけれるイク人が当身して、海を食物が下し、ことを称、省子の原服、人との例のりな、引き<br>こと、本を放、省子の原服、人との例のりな、引き<br>このして、海の原本にして、たいか、一般もかれたが<br>対していた。この見をううとか、えをりうなが同<br>関するがあったになる。 | 事が多い時からではあることで、これかられば成分<br>うと見える。グイがそれないます。本代である<br>最言なうじまし、活品をはクラスの原因なファイでしょ。底実まるまなスペード、戸己」<br>ない、情に軍リンのでからさして、ご会から実の<br>したり、歌い、ゴー   |
| 中学1年生   | 風明然で見れた見る使え、りかかりて大切にしないとしないではないないでいます。 株式にこれ<br>生徒がかけをできるかってきる。今日ではでかた事はい年にして映れませる。今日では<br>でかた事はい年にして映れませんでも、<br>は成かれるの出た母を取り入れ、も夢かに<br>記してはなったないないないないないないないないない。        | 人は、ないまでいています。<br>のは、実在をいまでいて、まだち、<br>かまねのまをとなったという。実例でれていまし、まなるうにとめている。<br>ひ、おなるうにとめている。<br>もしんのか、とかんともにもなか生だのかった<br>も後は入れし答称に持つ、   |
| 中学 3 年生 | 大ものしてくまい、辛もできょだであすことで、<br>クラ人のはレーレの意盤を作る、中学校教人か<br>一年例の流れる確かの、連歩か事かがある  | 落ちついた急らかで歌いては急と戦人。 かかではる。自えな8分でくて生衰毛から歌節の (春歌でうけて信す手で開業にったで、30<br>(であま)ないたです手で開業に未なえ。3)<br>(であま)ないたのが進また人の本学を駆り除く。<br>がけた、そで事人の実践にかりまるみ。。*<br>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

どのみらい塾生もワークシー しっかりと学びを書いていました!



